

「顔の見える関係」から「手をつなぎ合える関係」をめざして

ことう地域チームケア研究会

たより

令和1年6月15日発行

第38回 ことう地域チームケア研究会を開催しました

- ◆開催日時: 令和1年5月30日(木) 18:00~20:00 (会場:くすのきセンター)
- ◆担当団体: ことう地域チームケア研究会世話人会
- ◆参加者: 93名 (医療関係者41名、福祉関係者23名、行政・包括等29名*内新規25名)



チーム結成
6周年
記念企画

新たな時代の **連携を語ろう!** 地域包括ケアシステムを支える **「医療・介護・福祉の力」**

今回は、6周年記念企画で話題もりたくさん。意見交換の時間が取れなかったのですが、様々な機関・職種の方々から地域医療、療養支援に対する熱い思いを聞かせていただきました。

- <主な内容>
- 在宅療養の現状と課題について～訪問診療の現場から～
 - 湖東地域の医療機関、各種団体の特性や担う役割、新たな動きについて
 - 湖東圏域のめざす姿について

コーディネーター
日村好宏さん
(彦根医療福祉推進センター所長)

話題提供 その1

「おひとり暮らしの方ができるだけ自宅で療養したいと願ったなら…」
松木診療所 松木 明さん



松木診療所における在宅医療の実際

(令和元年5月現在)

家庭における訪問診療	59人
独居	10人
独居から家族のもとへ転居	4人
家族と同居	45人
(そのうち日中独居 7人)	
サービス付き高齢者住宅	8人
グループホーム	38人
特別養護老人ホーム	38人

おひとり暮らしの方の事例から

○松木診療所におけるこれまでの在宅看取りの状況
在宅看取り件数 193人 そのうち、
独居の方の自宅での看取り 12名、サービス付き高齢者住宅 37名

- ◆おひとり暮らしの方の療養支援では、終末期の一定期間は、親族の関りが密になる方も多い。
- ◆最期まで家で療養することを望んでいたが、病状の進行とともに夜間一人で過ごす際の不安が大きくなり、最終的には入院された方も。
- ◆在宅療養を支援していく時には、その方の疾患の状況、居住環境、地域や親族とのつながりの違い等様々な条件によって、対応も違い、難しい課題もたくさんある。うまく支援できるケースばかりではない。
- ◆しかし、もし最期まで自宅で過ごしたいと望む方がいるのならば、一人でも多く、その願いを叶えられる体制を作っていかなければならないとの思いを持ちながら在宅医療を行っている。

どこで最期を迎えたかではなく、どう過ごすことが出来たか

- ◎最期は「在宅がいい」「病院がいい」…、人それぞれいろいろな思いがある。まず、その人の希望がどうかを知ること。「在宅ありき」「在宅だからいい」ということではない。どこであっても、その療養生活の質が大事なのでは。
- ◎ひとり暮らしだから在宅は無理だと考える前に、「本人の思い」を軸に、その人の支援について考えるということを大切にしていけないといけないのではないだろうか。
- ◎どう最期を迎えるかというよりも、今どう生きたいか、どう過ごしたいかを本人と共に考えていくことも大事なのではないだろうか。

話題提供 その2

この地域に暮らす誰もが安心して療養生活が送れるように
「地域医療・在宅療養支援の促進に向けた様々な動き」

<湖東健康福祉事務所より>

「湖東圏域の地域医療、療養支援体制」



切手俊弘さん

「入退院支援」「日常の療養支援」「急変時の対応」「看取り」といった様々な局面で皆が安心して支援を受けることができる、また、支援することができる在宅療養の提供体制を。その中で医療と介護の連携は不可欠。

<彦根医師会の動き>

「診-診連携ワーキング部会の取組」



松木明さん

彦根医師会では、昨年10月に診療所の医師間での連携について検討するワーキング部会を組織。現在、訪問診療で診ている患者さんの在宅看取りについて、医師間で協力体制がとれる仕組みづくりとして、メーリングリストを作成し、運用を開始しています。年末年始にはこの連携システムにより支援を行うことができました。

<彦根医療福祉推進センターより>

「在宅医療福祉仕合わせ検討会の取組」



五坪千恵子さん(彦根市医療福祉推進課)

在宅医療福祉推進に向けて、定期的に多職種の代表者が集まり、多職種連携の視点から在宅医療福祉の推進に向け、課題や対策を話し合う「在宅医療福祉仕合わせ検討会」を実施しています。ことう地域チームケア研究会や各種事業で抽出された課題や意見等を集約し、湖東地域のあるべき姿(めざす姿)達成に向けて、さまざまな取組を進めています。

<4つの病院の動き>

彦根市立病院 「急性期病院の地域包括ケア病棟」



北川智美さん

急性期病院における地域包括ケア病棟では、急性期の治療後、退院調整期間として約3週間以内での在宅復帰を目指した取組を行っています。在宅療養に必要な指導やリハビリ、介護サービスの調整、住宅環境の確認など、退院後、療養生活が安心して送れるよう支援しています。

豊郷病院 「認知症対応の地域包括ケア病棟」



カ石泉さん

認知症の疾患があっても、住み慣れたなじみの環境で暮らし続けるために、認知症疾患センター「オアシス」や在宅療養サポートセンター「とよサポ」と連携し、できるだけ初期の段階から病院が関わり、重症化予防につながるよう、生活習慣の見直しや必要な治療等の取組を行っています。まずは気軽にお早めに相談を!

友仁山崎病院 「在宅療養支援病院の機能」



橋本逸子さん

在宅療養を行う患者さんに対し、その方の状態に応じて、病院から訪問診療が行える体制を整備。病院医師・看護師が訪問看護ステーションと連携し、24時間対応可能な体制、緊急時の入院体制をとっています。今後、支援体制の充実を図り、他機関との連携も広げていきたいと思っています。

彦根中央病院 「介護医療院の役割」



荒田榮さん

医療が必要な要介護高齢者の長期療養・生活施設として滋賀県内で初めて開設。在宅での療養が困難な方に安心して住み続けてもらえる場として、医療・介護だけでなく、生活の場を提供することを重視し、住まいの機能を持つ生活空間を確保しています。

<医療・介護・福祉の職能団体より>

多職種が互いに理解し合い、つながり合えるように、多職種で作る「ことう地域チームケア研究会」。様々な職種の世話人の皆さんが医療や介護に関するテーマについて話題提供し、この研究会を盛り上げ、引っ張ってくださっています。今年度もよろしくお願ひします。



ことう地域チームケア研究会 世話人団体の皆様

彦根医師会、彦根歯科医師会、彦根薬剤師会、訪問看護ステーション連絡協議会、介護支援専門員連絡協議会、介護保険事業者協議会、湖東圏域4病院相談支援部門、湖東圏域リハビリ職、市町地域包括ケアセンター、滋賀県歯科衛生士会

お知らせメールの登録を
お願いします。

次回のお知らせ

研究会の開催状況や、次回のご案内をメールでお知らせします。

ご希望の方は、

「① お名前 ② ご所属 ③ 一言」をいれて下記にメール送信してください。

☆ことう地域チームケア研究会事務局
(E-mail) info@gen-ai-ken-kaigo.jp

日時：令和元年 7月11日(木)18:30～20:30

会場：くすのきセンター1階

テーマ：「**薬局からの情報発信**」

～そうだ！薬剤師さんにきいてみよう！～

担当団体：彦根薬剤師会

* 研究会は申込み不要です。当日会場へお越しください

* 問い合わせ先：ことう地域チームケア研究会事務局

彦根愛知犬上介護保険事業者協議会 (TEL 49-2455)

彦根市医療福祉推進課 (TEL 24-0828)

ホームページで研究会の情報をご覧ください。

「在宅医療福祉情報の森」で検索

<http://kusunoki-jyoho-mori-kotou-shiga.or.jp/>



彦根医療福祉推進センター (彦根市・愛荘町・豊郷町・甲良町・多賀町)

在宅医療福祉情報の森

こんなこと思いました

第38回参加者アンケートより

- ◆専門職の独りよがりにならないよう、住民の方に分かり易く伝え、実行していただけるようなエンパワメントにつながる取組を何らかの形で続けていきたいと思う。(保健師)
- ◆それぞれの立ち位置での行動予定がわかった。(医師)
- ◆各病院の特色が分かり参考になった。(看護師)
- ◆4病院の取組、病病連携を行っていく上での流れがよくわかった。看取りについてのかかわりがきけて良かった。(看護師)
- ◆各ケアの状況について良く理解することができた。(MSW)
- ◆疑問として「本当に在宅が正義なのか」という想いはあります。「在宅ありき」スタートよりは「本人の生き方ありき」と思っています。(医師)
- ◆往診をして下さっていた医師からの事例紹介でいろいろなケースをお持ちかと思いますが、他のサービス(介護や医療など)はどのようなものを利用され最期まで看取りをされたのかをお聞きしたかったです。診-診連携の取組を知ることができました。(介護支援専門員)



参加者の方の所属事業所(順不同)

* 同意をいただいた事業所様のみ掲載しています

【病院・診療所】松木診療所・中西医院・上林医院・おくの内科医院・彦根市立病院・豊郷病院・友仁山崎病院・彦根中央病院

【歯科医院】つつみ歯科医院・藤本歯科医院・いけだ歯科高宮診療所 【薬局】丁子屋薬局

【訪問看護ステーション】レインボウひこね・ふれんず・すずらん・オリーブ

【居宅介護支援事業所】JA 東びわこ愛あいステーション・NPO ぼぼハウス・近江ふるさと会・元気村・彦根市社会福祉協議会・あったかケアプランセンター・よもぎの里・ケアプランセンターどりーむ・ケアプランセンターわかば・多賀清流の里・ケアマネジメントセンターライフ・えんじゅ彦根

【介護サービス事業所】鈴木ヘルスケアサービス・心暖まる会・株式会社トーカイ・特別養護老人ホームさざなみ苑・ケアパートナーヨシ彦根・わいわいがやがや甘呂・喜房会・アイズケア

【地域包括支援センター】豊郷町・多賀町・彦根市(いなえ・すばる・ひらた・ゆうじん・きらら・ハピネス)

【行政関係・医療福祉専門職団体】甲良町・彦根市(医療福祉推進課・健康推進課)・湖東健康福祉事務所
滋賀県健康医療福祉部 【その他】花かたばみの会・滋賀県歯科衛生士会・市議会議員・スズケン・アルフレッサ・

多くのご参加 ありがとうございます。



新しい“令和の時代”の研究会。
新たな仲間を誘って、
つながりをさらに広げて、
より深めていきましょう！

